平成25年度　事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	バス利用促進								継続
コード	24	－	61	－	04	－	00	予算事業名	バス利用促進
担当部署	都市計画部		交通政策課		交通政策担当			予算事業コード	会計 10 款 02 項 01 目 14

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）　位置付けなしの場合

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	法令による実施義務	義務ではない
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	実施計画事業名	なし
施策	3	公共交通機関の充実	個別計画等の名称	なし
細施策	2	バス輸送の充実	当事業に関連する事務事業	なし
事業実施の根拠となる法令・条例等	なし			

2. 事業の目的と概要

事業の目的（誰・何を対象に、何のために実施するのか）	市民を対象に路線バスの利用における利便性や安全性の向上を図ることを目的として事業を実施する。
事業の概要（活動内容、実施手段・方法など）	路線バス事業者がノンステップバスを導入する際に、費用の一部について補助金を交付する。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		1,050	4,565	3,764	6,590	7,637	
（25年度予算額大幅増／減の理由）							
事業費	A	746	3,111	2,767	6,590	7,637	8,618
人件費	B	4,402	5,136	5,136	5,136	4,402	4,402
総コスト（C＝A＋B）		5,148	8,247	7,903	11,726	12,039	13,020
正規職員（1年間の従事人数）		0.60人	0.70人	0.70人	0.70人	0.60人	0.60人
臨時職員（1年間の従事人数）		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	
市の財政負担（＝C－D－E）		5,148	8,247	7,903	11,726	12,039	13,020

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	ノンステップバス導入率	%	81.6	83.1	87.4	86.8	88.0	32年度	90.0
	指標の定義・説明		市内を運行している路線バスに占めるノンステップバスの割合						
活動	ノンステップバス導入費補助台数	台	1	4	9	6	11	32年度	10
	指標の定義・説明		バス事業者がノンステップバスを導入する際に補助したバスの台数						
								年度	
	指標の定義・説明								
								年度	
	指標の定義・説明								
指標に基づく評価			車両の更新時や新規導入時においてノンステップバスの導入が進められており、概ね順調に推移している。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況　課題はない

高齢者や子供も乗り降りが容易であり、補助スロープにより車いすでの乗降もスムーズに行えるノンステップバスの導入が順調に進んでおり、現時点での課題はない。

(2) 比較参考値（他市での類似事業の例など）

埼玉県は、バス事業者がノンステップバスを導入する際に補助金を交付しており、埼玉県内のノンステップバス導入率は54.4％（平成24年度）となっている。

(3) 事業を廃止・縮小したときの影響

ノンステップバスは、ワンステップバスやツーステップバスと比較して価格が割高であり、事業を廃止・縮小した場合には、ノンステップバスの導入が進まなくなる恐れがある。

平成25年度事務事業評価　方向性提示シート

所管部署			都市計画部				交通政策課	交通政策担当
事務事業名称			24	61	04	00	バス利用促進	
今後3年間の方向性	25年度	継　続						
	26年度	継　続						
	27年度	継　続						